



# 学校だより

日野南小学校ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hinominami/>

令和5年2月28日

3月号

横浜市立日野南小学校

## チャレンジから得たものは

校長 川田 由紀

また春がめぐってきました。小学生の時、一年はとても長く感じられました。それが、歳を取るにつれ、一年が加速度的に早く感じられるようになりました。不思議に思い調べてみたところ、「ジャンネーの法則」という心理現象によるものだということが分かりました。同じ一年であっても、10歳の子どもにとっては、一年は人生の10分の1であり、50歳の大人にとっては、一年は50分の1である。だから、加齢によって時間が短く感じられるようになるというのです。なるほど、どうりで年々早く感じられるわけだと、合点がいきました。今年度も、無我夢中で過ごしているうちにあっという間に3月のまとめの時期となりました。



子どもたちにとっては、長い一年。その一年間の成長には、目を見張るものがあります。始業式で「自分を変えるチャンス!」という話をしました。変わるには、小さい目標を立て実践していくこと、失敗を恐れずチャレンジしていくこと、周りの人と励まし認め合っていくことが大切になります。

この一年、いろいろな場面でチャレンジする子どもの姿を見ることができました。最初は牛乳が飲めなかった1年生が、自分で一口ずつ増やして飲む努力をし、今ではすっかり全部飲めるようになりました。長縄が苦手だった子が、クラスの励ましの中で練習を続け、すごいスピードの縄の中にタイミングよく飛び込んで跳べるようになりました。総合の学習では、どのクラスもトライ&エラーの中、専門家や地域の方に意見を聞きながら、より良い方法を探り、自信をもてるものを作り上げていました。5月の学校だよりに載せた、野球の大谷選手が取り組んでいた目標達成シート（曼荼羅チャート）を、何度ももらいに来て、自分の目標に向けてのスマールステップを書き替え続けた子もいました。

一人ひとり、それぞれのチャレンジから得たもの、それを大事にしてほしいと思います。少しでも変わったという自信、チャレンジしたという自負、やってみたら楽しかった、できるようになったという達成感。それが、次も頑張ろうと思える原動力になります。

3月は、一人ひとり自分の成長を振り返る時です。頑張ってきた自分に気づき、自分をほめてあげることが大切にしていきたいと思います。それが学校目標「大空の心」の中の「自分を大切に作る心」となり、そして、「人を思いやる心」につながっていきます。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、日野南小学校を温かく見守っていただき、たくさんご支援、ご協力をいただきました。ありがとうございます。教職員一同、心より感謝申し上げます。